

information

【 会員名簿記載事項の変更報告 】

《役員》

役職	氏名	会社名	変更箇所	変更前	変更後
会長	杉村 豊	(株)ヨコソー	役職名	代表取締役	相談役

《会員》

支部	会社名	変更箇所	変更前	変更後
横浜	ジャパントータルサービス(株)	代表者	代表取締役社長 鈴木 武	代表取締役社長 鈴木 良一
横浜	東京美装興業(株)神奈川支店	代表者	神奈川支店長 内田 聡也	神奈川支店長 坂田 誠
横浜	(株)ヨコソー	代表者	代表取締役 杉村 豊	代表取締役 杉村 紘平
湘南県央	(有)エヌケービル管理システムズ	代表者	代表取締役 久木田 明之	代表取締役 成田 将久
湘南県央	(株)ダイイチ美装社	代表者	代表取締役 大胡 輝雄	代表取締役社長 藤木 沙代
川崎	タケダ(株)	所在地 TEL FAX	〒216-0015 川崎市宮前区菅生2-16-1 044(976)1437 044(977)5668	〒216-0015 川崎市宮前区菅生2-21-1 044(976)1474 044(873)2251
賛助	(株)サンワ 横浜営業所	所在地 TEL FAX	〒234-0054 横浜市港南区港南台4-39-2 045(830)5850 045(830)6810	〒233-0016 横浜市港南区下永谷3-8-1 045(392)3050 045(392)3323
賛助	横浜油脂工業(株)	代表者役職	代表取締役社長 本多 秀夫	代表取締役会長 本多 秀夫

入 会

<横浜>

エフスリー 株式会社

代表者：代表取締役 古田 晃

所在地：〒235-0036 横浜市磯子区中原2-8-2

電 話：045-352-8017

F A X：045-352-8018

入会日：令和7年1月1日

<賛助>

アイリスオーヤマ 株式会社

代表者：代表取締役社長 大山 晃弘

所在地：〒231-0032 横浜市中区不老町1-1-5

横浜東芝ビル 4F

電 話：045-663-2278

F A X：045-663-2273

入会日：令和6年10月1日

退 会

<横浜>

株式会社 水芳園芸

退会日：令和6年12月31日

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

協会60周年記念誌の編集最終校正の時期と重なり、非常に過密なスケジュールな為、今回は27・28合併号での発行とさせていただきます。

本号の取材、原稿作成にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

引き続き会員皆様に役立つ情報配信をしてまいります。

今年も広報活動にご協力の程、宜しくお願いいたします。

広報委員会



協会60周年記念誌

一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会

〒231-0026 横浜市中区寿町 2-5-1 川本工業ビル 7 階

TEL (045) 641-2802 FAX (045) 641-0389



No. 27・28

2025.01.01 winter



contents

会長・県知事・労働局長あいさつ …………… 2～4p	令和6年度ビルメン業務研究会 …………… 5p
令和6年度労働安全大会、標語…………… 6p	令和6年度青年部会報告…………… 7p
故鈴木武前会長を偲ぶ会・故鈴木武前会長追悼ゴルフコンペ…………… 8p	
アビリンピック神奈川 2024 …………… 9p	最賃上昇にあわせ契約金額の変更を!!…………… 10p
こども絵画コンクール…………… 11p	インフォメーション…………… Back cover

私達 KBM は、県民市民のため
地域の快適な環境づくりにお役に立っています。
これからも22世紀に向けて「アメニティ神奈川」を目指します。



組織改革で活動の活性化を！

県知事あいさつ



一般社団法人
神奈川県ビルメンテナンス協会
会長 杉村 豊

会長あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎えるに当たり、会員の皆様には、謹んで新年のお慶びを申し上げます。又、日頃より協会運営及び支部事業に対し、格別のご協力とご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年度は鈴木武前会長がお亡くなりになり、悲しく、辛い年でした。しかしながら、故鈴木前会長は当協会の60周年記念事業を令和6年5月29日に開催するにあたり、大成功に導いてくれました。素晴らしいリーダーでした。

本年度は私が会長として初めての新年を迎えました。心を新たに故鈴木前会長の意思を継ぎながら、当協会の為に全力で会長職を務めたいと思いますので宜しくお願いいたします。

昨今の状況ですが、令和5年5月以降新型コロナウイルスが5類に移行し通常の日常に戻ってきましたが、世界各地での戦争、物価の高騰、賃金の高騰、人手不足など厳しい企業状況が続いております。また、それと同時に私たちのビルメンテナンス業界を取り巻く社会情勢は急速に発展する技術革新とともに建築物は大型化、多様化して、私たち業界も専門で高度な知識や技術が求められる時代になりました。

当協会では衛生的なビル環境の確保、良好な維持管理を行い、会員企業及び従業員の資質向上を図ることを目的に専門技術の研鑽、品質向上のため各種講習会を開催するとともに、国、県の支援を受けながら労働安全対策事業や障害者の雇用推進事業を積極に取り組んでおります。

その事業を推進するため、専門的に委員会を立ち上げ今年も実施していきます。組織検討委員会、総務委員会、労務委員会、広報委員会、契約制度検討委員会、技能検定講習委員会、研修委員会、障害者雇用推進委員会、外国人雇用及び新技術検討委員会の9委員会です。

しかし、本年度は役員改選年であり、組織も時代に合い、会員皆様のお役に立てるような組織改革を進めているところです。決まり次第、会員皆様にはお知らせを致します。

また、支部活動も充実させていきたいと思っております。県、市町村に対し契約に対する陳情活動を実施していきます。県に対しては協会、市町村に対しては横浜支部、湘南県央支部、川崎支部に分かれてきめ細かく陳情活動を継続的に進めていきます。

それと同時に3支部は地域の会員と情報交換、交流が行われるように積極的に活動致しますので、会員皆様には積極的に各支部事業にもご参加いただくようお願い申し上げます。

本年度は、きっと良い年になるだろうと私自身ワクワクしておりますが、前向きで、元気良く、会長として努力してまいります。

本年も、会員及び会員企業皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げますとともに、会員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



神奈川県知事
黒岩 祐治

あけましておめでとうございます。

振り返りますと、昨年の元日は、能登半島地震が発生した日でありました。

正月の穏やかな一日を吹き飛ばす突然の大地震に、私自身、大変驚くとともに、いつ起こるか分からない地震災害の恐ろしさを改めて突きつけられた思いでした。

県は、地震発生直後から「災害対策支援チーム」を設置。その後、警察や消防が次々と現地に赴き、被災者の捜索や救助にあたりました。

現地では、断水や停電、通信障害などライフラインの被災が深刻で、在宅避難や住民が自主的に開設したいいわゆる自主避難所などに避難した被災者も多くいたため、避難者の情報の把握と集約ができない事態が生じていました。

こうした状況の中、現地入りしていた本県のCIO(情報部門の責任者)により、通信手段を確保するための衛星通信システムの投入や、行政、自衛隊、DMAT(災害派遣医療チーム)等が別々に収集管理していた避難所情報の集約、広域での避難者マスターデータの構築などが行われました。

神奈川県で進めていた防災DXの仕組みを現地に持ち込み、現場のニーズに即した支援を即座に実現することができました。

能登半島地震の被災地での経験を基に、私たちは防災DXをさらにブラッシュアップさせました。通信の断絶に備えて衛星通信システムを導入したほか、孤立地域や土砂災害現場等の被害状況を把握する上で有効な赤外線カメラ搭載のドローンの配備等、デジタルを活用した応急活動体制の整備を進めています。

県政課題へのデジタルの活用は、こうした災害分野に止まりません。

例えば、子ども子育て分野。令和5年12月に導入したLINE公式アカウント「かながわ子育てパーソナルサポート」は、デジタルを活用することにより、お住まいの地域やお子さんの年齢に応じた情報支援を可能とした取組で、すでに5万人を超える方にご利用いただいています。また、医療分野においても、オンライン診療の活用や、地域における患者情報の共有が進められています。

私は、4期目の県政運営に当たり「県民目線のデジタル行政でやさしい社会の実現」を掲げました。進歩の著しいデジタルの力を様々な課題の解決に活用し、県民の皆様が抱える「不安」を取り除いていくという考えです。

こうしたデジタルを活用した取組をさらに進め、県民の皆様一人ひとりの「いのち」が輝くやさしい社会の実現を目指し、本年も全力を尽くしてまいります。

結びに、新しい一年が、一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会の皆様にとって素晴らしい年になりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

人手不足解消の為の商品をご提案

商品販売・リース・レンタル・施工 信頼と実績で対応

超容量 300mAh・250mAh シングル
超容量 135mAh ダブル (250mAh)
交換の手間が大幅に減！
在庫スペースが大幅に減！

Pro Shop Wako 和光商事株式会社

本 社 / 〒243-0201 厚木市上荻野 285-1
TEL(046)241-1203 FAX(046)241-4507
横浜店 / 〒221-0021 横浜市神奈川区子安通 3-247-1
TEL(045)442-0265 FAX(045)442-0266

お客様の声を製品化したオリジナル清掃用品多数あります

株式会社 サワコ

本 社 / 〒135-0046 東京都江東区牡丹 2-12-4
TEL(03)3632-1255 (代) FAX(03)3642-5766
横浜営業所 / 〒234-0046 横浜市港南区港南台 4-39-2
TEL(045)830-5850 (代) FAX(045)830-6810

Renew the World

世界の人々の暮らしに思いを馳せ、いのちがいかに大切かを改めて実感します。

大空を飛ぶには、まず...

シー・バイ・エス株式会社

リンレイ RCS-400 登場。

作業効率と回収力を両立した
カーペットスーパード

アップライトバキュームを
超える回収力を実現
※新開発ブラシアジャストシステム採用

作業時間65%短縮
※オフィスビル共用通路での
アップライトバキュームとの比較

大容量バッテリー搭載
※連続稼働時間4時間を実現、
作業省人化が可能

作業者負担軽減
※ジョギングモールでの
アップライトバキュームとの比較

株式会社 リンレイ 業務製品事業部 本 社 〒104-0061 東京都中央区銀座4-10-13
TEL 03(3541)4851 (代) <https://www.rinrei.co.jp/>

神奈川労働局長あいさつ



神奈川労働局長
藤枝 茂

令和7年の新春を迎えるに当たり、一般社団法人神奈川県ビルメンテナンス協会及び会員の皆様には、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃から労働行政の推進に多大なる御理解と御協力を賜っておりますことにつきまして、厚く御礼を申し上げます。

貴会では、昨年も労働安全大会や労務研修会の開催などの活動を積極的に展開され、ビルメンテナンス業における労働災害防止や労働環境の改善に向けた啓発活動に大変御尽力をいただいていることに敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

神奈川労働局におきましては、今年度の行政運営方針の重点施策として、「すべての人がいきいきと働けなかながわ」を目指して積極的な業務運営を展開しており、構造的な人手不足への対応を図りながら、継続的な賃上げ、多様な働き方の実現による持続的な成長と分配の好循環を実現するため、誰もが働きやすい職場づくりなど、各種助成金の支給や様々な就職支援、労働環境の改善に向けた取組等を実施しております。

さて、令和6年11月末現在のビルメンテナンス業における神奈川労働局管内の労働災害発生状況（新型コロナウイルス関連を除く）を見ますと、死亡者は発生していない（前年同期比は3人）ものの、休業4日以上の死傷者数は252人と前年同期比で32人の増加となりました。事故の型別では「転倒」が最も多く、全体の50パーセントを占め、年齢別では50歳以上の年齢層が9割近くに達しています。「転倒」の要因は、周囲の環境などの外的要因のほか、身体機能の低下などの内的要因が関係するとされており、一般的に高齢化により体力や平衡感覚などが低下することを踏まえると、「転倒」による労働災害を防止するためには、益々、高年齢労働者の特性に応じた安全衛生活動が重要になると考えられます。また「転倒」については、被災者の多くが中高年齢の女性労働者であり、さらに骨折に至っていることから、「転倒」による骨折のリスクが高くなっている中高年齢の女性労働者については、骨粗鬆症検診の受診が望まれます。

このようなことから、神奈川労働局では第14次労働災害防止計画（神奈川計画）を推進し、「STOP！転倒災害プロジェクト神奈川」の取組を進めるとともに、「エイジフレンドリーガイドライン」（高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン）の幅広い周知を図っています。貴会におかれましても、「転倒」による労働災害防止に向けて、引き続きの御尽力、御協力をお願いいたします。

また、労働環境の改善に関して、神奈川県最低賃金が本年度は50円引き上げられ、昨年10月1日から、時間額1,162円に改正されました。改正最低賃金額の周知と法令遵守への取組とともに、県や市を含む関係行政機関と連携を密にし、業務改善助成金やキャリアアップ助成金など、中小・小規模事業者に対する賃金引上げに関する各種支援策の周知と活用促進に努めてまいります。

同一労働同一賃金の遵守の徹底については、物価上昇等の中、非正規雇用労働者の賃金引上げにも資する取組であり、パートタイム・有期雇用労働法に基づく企業指導に加え、神奈川働き方改革推進支援センターによる中小企業・小規模事業者への支援を進めてまいります。

以上のように、労働行政として取り組むべき課題は多岐にわたりますが、本年も、皆様方の御理解、御協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げますとともに、貴会及び会員の皆様のますますの御発展と御健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

公共施設のあり方 / 労働力不足への対応は2大テーマで研究会

令和6年ビルメン業務研究会

(株)TM.Lab
守屋 輝彦 氏



(株)ワールディング
池邊 正一朗 氏



アイリスオーヤマ(株)



ケルヒージャパン(株)

令和6年11月19日(火)13時10分より協会研修室において会員各社から33社58名の参加により杉村会長の開会あいさつにより開催されました。

当該研究会は2部構成で第1部は当協会契約制度検討委員会の担当委員から「総合評価方式とこれからの入札制度」の現状と概況説明があり、続いて前小田原市長・元県会議員 現在、株式会社TM.Lab 代表取締役 守屋輝彦様より「公共施設の在り方について」という標題で講演がありました。

守屋様は神奈川県庁職員時代・県議時代・小田原市長時代の公共施設整備保全に取り組んできたことや、今後の公共施設の在り方について講話がありました。

第2部では今後、労働力の確保が困難な状況になることが予想されるなかで「外国人雇用関連法の改正情報および外国人材受け入れ事例」の標題で株式会社ワールディング マネージャー 池邊正一朗様より、今後外国人技能実習制度の見直しや数年先には90万人近い外国人労働者の減少が予測される状況にあることなどの説明がありました。

続いてアイリスオーヤマ株式会社・ケルヒージャパン株式会社の2社の担当者による清掃ロボットの説明がありました。

最後に倉田副会長の閉会のあいさつで業務研究会を終了しました。

研究会終了後外国人雇用および清掃ロボットに関する個別相談会が実施されました。

これらの清掃ロボットの導入には神奈川県の補助金が活用できる場合があります。



展示された清掃ロボット

Li-ion コードレスマシンで未来を創る！
Smart & Power by Li-ion

Clean Innovation Company
ペンギンワックス株式会社

本社・工場 〒557-0021 大阪府東淀川区東中島3-18-14 TEL.06(6973)9124
東京支店 〒165-0021 東京都千代田区九段1-27-6 TEL.03(3387)9381
URL <http://www.penguinwax.co.jp>

フロアの保護・清掃の手間削減・転倒防止等の対策に
レンタルマットをご提案します。

Sanikleen 株式会社サニクリーン東京

本社 ■〒216-0011 川崎市宮前区犬蔵 2-18-12
Tel.(044)977-3222
<https://www.sanikleen-tokyo.co.jp>

消防用設備等の確実な点検を！！

点検を終了したら
全国共通ラベル
の貼付を！

〒231-0023 (一財) 神奈川県消防設備安全協会
横浜市中区山下町1番地 シルクセンター4F 408号室 TEL.045-201-1908

労働災害防止を目指して

令和6年度労働安全大会と労働安全衛生標語

神奈川労働局では、令和5年度を初年度とした5か年の「第14次労働災害防止計画」を推進しています。計画の全体目標は、令和9年度までに神奈川県内における労働災害による死亡者数を20人以下、死傷者数を7,400人以下とするというのですが、令和5年は死亡者数42人、死傷者数8,002人であり初年度の目標（死亡者数28人、死傷者数7,700人）は達成できませんでした。計画の目標達成のため、当協会でも神奈川労働局のご指導をいただきながら、労働災害防止対策を進めています。その一環として、令和6年度労働安全大会を11月6日（水）協会研修室にて開催し、労働災害防止意識の高揚と安全活動の定着を図りました。

大会には、多くの会員企業の経営者、安全衛生担当者、現場責任者の方々にご参加いただきました。はじめに、神奈川労働局労働基準部安全課課長の塚田和男様より、ご来賓挨拶をいただきました。

その後、第23回労働安全衛生標語入賞者の表彰式が開かれました。労働安全衛生標語とは、労務委員会が労働災害予防意識の一層の普及を図り、労働災害の発生を減少させることを目的として標語を募集したものです。応募総数3,103点の中から、最優秀作品1点、優秀作品3点、佳作4点が選定され、この日、入選された作品の作者が表彰されました。

第23回労働安全衛生標語入賞作品

NO	賞	作品	ジャンル	社名	氏名
1	最優秀賞	ゼロ災害 うまくやるより安全に 早くやるより確実に	業務災害	(株)ハリマビシステム	牧野 真弓
2	優秀賞	安全は 人に頼るな任せるな 自分で作る 無災害	業務災害	相鉄企業(株)	山中 祐毅
3	優秀賞	心と体の健康で はかどる仕事 明るい職場	健康保持管理	東洋ユニオン(株)	加藤 勇一
4	優秀賞	ゼロ災害 小さな改善 今すぐ改善	業務災害	東洋ユニオン(株)	百井 聡
5	佳作	安全は 心の余裕と準備から	業務災害	(株)オービーエム管財	神保 季秋
6	佳作	災害は 無理と油断と焦りから 初心にもどって安全確認	業務災害	相鉄企業(株)	金子 直豊
7	佳作	事故の無い 未来予想図 描こうよ	業務災害	(株)東海ビルメンテナンス	永谷 恵美子
8	佳作	違和感は その場で報告 安全作業	業務災害	(株)東海ビルメンテナンス	小林 千代美

次に、令和5年度無災害企業表彰がされました。対象企業は下記のとおりです。

- 株式会社関東ビルサービス
- 株式会社クリーンアース
- 章洋建物管理株式会社
- 株式会社オービーエム管財
- 株式会社ティーシーエス
- 日新ビルサービス株式会社



標語入賞者の皆さん



無災害企業受賞の皆さん

第1部では、神奈川労働局労働基準部安全課地方産業安全専門官の合田勝彦様より「ビルメンテナンス業の労働災害防止について」と題してご講演いただきました。

第2部では、ビルメンテナンス企業向けの人手不足対策及び採用支援セミナーを株式会社アイデムの田辺裕治様他2名の方々にご講演いただきました。

多彩な活動を展開

令和6年度青年部会報告

●施設見学会「THE TOKYO TOILET」

令和6年7月18日（木）にOB含む参加者9名で施設見学会を開催しました。全国ビルメンテナンス協会も協賛した映画「PERFECT DAYS」の舞台にもなった渋谷区の公衆トイレ「THE TOKYO TOILET」を見学しました。「THE TOKYO TOILET」とは世界で活躍する16人のクリエイターが参画した個性豊かなトイレ（17か所）の事です。その内の代々木八幡駅周辺の3か所を見て来ました。鍵を掛けると不透明となるガラス張りのトイレが一番印象的でした。公衆トイレは汚いというイメージを覆すこのプロジェクトは非常に興味深い物でした。今後他のトイレも見学したいと思います。

見学終了後、場所を武蔵小杉に移し懇親会を開催し、親睦を深めました。



代々木深町小公園トイレ

●第27回ビルメンテナンス青年部全国大会 in 新潟

令和6年9月18日（水）～20日（金）に新潟県新潟市において第27回ビルメンテナンス青年部全国大会 in 新潟が開催され、3名が参加しました。

初日は部会長会議が屋形船で開催され、各県の部会長との交流を図りました。

2日目は講演会があり、その後大会式典が開催されました。

式典後はビアガーデンにて懇親会が行われました。各青年部のOBも参加し、花火の演出や地酒も振舞われ盛大に盛り上がりました。

最後に来年の開催地の山口県青年部の挨拶があり再会を誓い閉会となりました。

翌日はエクスカーションとして観光とゴルフが開催されました。



副部会長・部会長・直前部会長

●令和6年度青年部海岸清掃

令和6年10月19日（土）に三浦海岸にて清掃を実施しました。家族参加も含め12社43名と沢山の方にご参加いただきました。当日は天気にも恵まれ、約1時間かけてゴミ拾いを行いました。海岸清掃後は懇親バーベキューを開催いたしました。

家族サービスや参加者同士で交流を深めたりと楽しい時間を過ごすことが出来ました。

青年部では毎年海岸清掃を実施しております。部会員以外でも参加可能です。家族団らんや社内ボランティア活動も兼ねることもできますので来年の参加お待ちしております。



海岸清掃に集ったみなさん



愛用のゴルフバックと



杉村会長と鈴木前会長の奥様

故鈴木武前会長を偲ぶ会

去る令和6年6月28日に永眠されました「故鈴木武前会長を偲ぶ会」が令和6年10月8日(火) 秋雨の中、ロイヤルホール横浜にて行われました。

当会の会員・賛助会員総勢96名の方が参列されました。

会場では故鈴木前会長の懐かしい姿のスライドが映写されており、受付後遺影に献花された参列者は皆、故人を惜しみながら映像を見つめられていました。

鴻副会長の司会で進行され、倉田副会長より開会の挨拶があり、会場一同黙祷を捧げました。

杉村会長挨拶の後、司会者より故人の功績紹介があり、友人代表スピーチとして(株)いすゞ 代表取締役 脇田いすゞ様が楽しかった沢山の思い出と感謝の言葉を述べられました。

会食では矢口副会長より献杯の発声があり、各テーブル故人と過ごした時間を振り返り、思い出を懐かしむ会となりました。

退任慰労金を奥様の鈴木日登美様へ贈呈し、ご子息の鈴木達陽様よりご挨拶をいただきました。その後、司会者より閉会の辞が述べられ滞りなく会は終了いたしました。

改めて故鈴木会長のご功績に敬意と哀悼の意を表し、心からご冥福お祈り申し上げます。

故鈴木武前会長追悼ゴルフコンペ

令和6年10月3日(水)に「故鈴木武前会長追悼ゴルフコンペ」がレイクウッドゴルフクラブにて参加者30名で開催されました。

倉田副会長の挨拶の後、各々故鈴木前会長の思い出をたどりながらプレーしました。

プレー終了後、表彰式を含む会食が行われました。

倉田副会長の開会の挨拶で始まり、杉村会長からの故鈴木前会長との思い出などの話がありました。

その後、柳下剛県議会議長様から故鈴木前会長との思い出話があり、プライベートのお話までして頂きました。

故鈴木前会長のご家族にギフトの贈呈があり、その後ご子息の鈴木達陽様より鈴木家を代表してご挨拶がありました。

杉村会長の発声で献杯が捧げられ、暫く歓談の時間となり、故鈴木前会長の思い出話が尽きない時間となりました。

その後表彰式が行われ、各賞が発表され閉会となりました。



golf competition

吉田さん(株)互幸ワークス) 全国大会へ

第22回神奈川県障害者技能競技大会 ～アビリンピック神奈川2024～

第22回神奈川県障害者技能競技大会(通称：アビリンピック神奈川2024)が、令和6年10月5日(土)と19日(土)に開催されました。

アビリンピックとは、障害のある方々が、日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的としています。

12種類の競技があり、その中でもビルクリーニングは見応えがあり、観客も盛り上がる人気競技です。そのビルクリーニング競技を支えているのは当協会の障害者雇用促進委員会メンバーです。開催前日の会場設営から、当日の運営、競技審査員も務めていました。

新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに中止となっていた表彰式も、5年ぶりに行われました。各競技の成績優秀者は、選手として推薦され、全国大会に参加することになります。また、全国大会の成績優秀者は、概ね4年に一度開催される国際アビリンピック派遣選手となる機会が与えられます。次回の国際アビリンピックは、令和9年5月にフィンランド共和国で開催されます。



障害者雇用推進委員会



競技中の様子



競技中の様子

アビリンピック入賞者

賞	氏 名	所 属
金賞	よしだ だい き 吉田 大輝	株式会社互幸ワークス
銀賞	おざわ み さと 小沢 美里	青山学院大学 相模原事業部
銅賞	かく ゆう た 賀来 佑太	東芝ウィズ株式会社
銅賞	さかもと ひかる 坂本 光	株式会社ボイス



最賃上昇にあわせ契約金額の変更を!!

知事・市長に要望活動を展開

今年10月に神奈川県 lowest賃金は、50円アップの1,162円になりました。人件費が70%以上を占め、最も労務費への価格転嫁が進んでいないビルメンテナンス業界にとっては極めて憂慮すべき事態です。

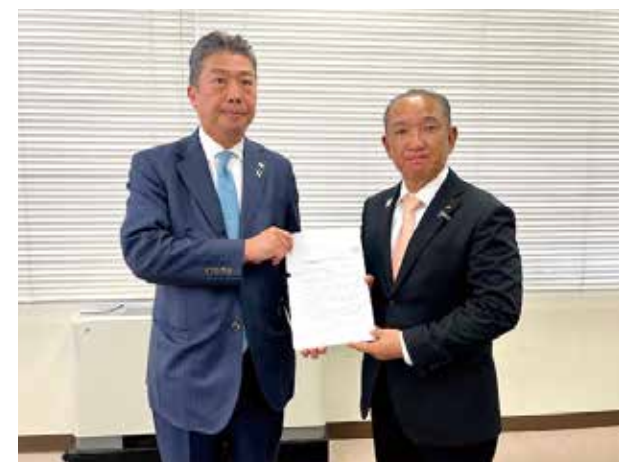
現場で汗を流している従業員に安心して働ける労働環境および適正な賃金の確保と経営継続のためにも、契約相手先には私たちの実態を直視していただき、受注者から契約金額変更の申し出があった際には実態を踏まえた誠実な対応が求められます。

とりわけ官公庁については、率先して対応することが求められるところで、国は、全国ビルメンテナンス協会の要請を受け、令和4年度から自治体に対して「最低賃金の改定に伴うビルメンテナンス業務に関する計画金額の変更について」通知しています。

全国協会が行った昨年度の会員アンケートでは、年度途中で価格交渉を行った会員518社のうち受託金額の変更等の成果があった会員が332社64.1%になるなど、発注者の官公庁も相応の対応をとっていますが、予算がないと断られる会員もあるのが実態です。



横浜市の松井財政局長(左)に要望を手渡す
杉村会長(令和6年12月12日横浜役所)



本村賢太郎相模原市長(右)に要望を手渡す
倉田副会長(令和6年12月3日相模原役所)

なお、川崎市では公契約条例で最低賃金よりも高い金額が設定されているため要望活動は行いませんでした。



要望の全文及び参考資料は
協会ホームページに
掲載しています。

こども絵画コンクール表彰式!!

金賞に保土ヶ谷の山本さん

全国ビルメンテナンス協会主催し、当協会も共催した第18回ビルメンテナンスこども絵画コンクールには、全国から8,021点の応募があり、金賞に神奈川県から応募の山本一翔さん(4歳、立正桜ヶ丘幼稚園)、銅賞にはお姉さんの山本麻莉奈さん(5歳、同園)が選ばれ、令和6年12月17日(火)に杉村会長が園に出向き表彰式を行いました。

ホールにはこどもたちが全員集合し、少し緊張気味の山本さんでしたが、賞状と副賞を手渡され、たくさんの拍手をもらいました。

応募してくれたこどもたちにも、会長から一人ずつ、色鉛筆とノートの参加賞が手渡され、子どもたちはとても喜んでいました。

最後に、会長から入賞者へのお祝いと参加者への感謝、そしてビルメンテナンスって、どんな仕事かわかりやすく紹介した挨拶があり、こどもたちは真剣に聞き入っていました。

当協会では、今後も全国協会とともにこのような機会を通して、多くの人にビルメンテナンス業を知っていただく機会を作っていきたいと考えていますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いします。



金賞の山本一翔さんの作品「ありんこさんの、おおそうじ」



参加賞



ビルメンテナンスって何だろうと語りかける杉村会長



山本一翔さんに賞状を読み上げる杉村会長